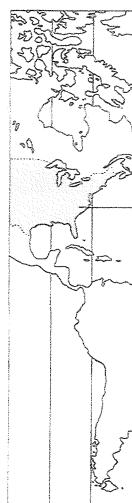




問1 Kさんは、世界の各国について調べ学習をおこない、次の略地図1～3と文章を作成した。これらについて、あとの各問い合わせに答えなさい。略地図1～3は、本初子午線から15度間隔に引かれた経線に沿って45度分を分割したものの一部である。

略地図1



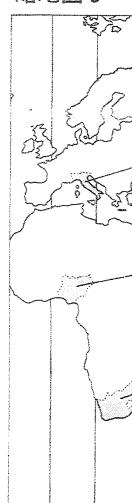
アメリカ合衆国

略地図2



中華人民共和国

略地図3



イタリア

ナイジェリア

南アフリカ共和国

文章

- ① 略地図1と略地図2に属する国・地域との時差は、略地図1と略地図3に属する国・地域との間よりも大きいです。
- ② 略地図1～3中の国名を示した国のうち、イタリアでは小麦、ナイジェリアではいも類が主食となっています。国や地域ごとに主食が異なっているのは、あの違いが大きな要因の一つになっていると考えられます。
- ③ 国家が使用を認めた言語のことを公用語といい、略地図3中のナイジェリアは、かつてヨーロッパの植民地とされていたことから、その国の言語であるいを公用語としています。
- ④ 略地図1～3中の国名を示した国は、それぞれ人口構成や経済的な豊かさが異なります。

(ア) 文章中のあ、いにあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、次の1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. あ：男女の人口比 い：フランス語 | 2. あ：男女の人口比 い：英語 |
| 3. あ：気象条件 い：フランス語 | 4. あ：気象条件 い：英語 |
| 5. あ：伝統的な住居 い：フランス語 | 6. あ：伝統的な住居 い：英語 |
| 7. あ：農業就業人口 い：フランス語 | 8. あ：農業就業人口 い：英語 |

(イ) ———線①に関して、日本時間が8月1日午後10時であるとき、略地図3中の国・地域における現地の月日X、Yと、時間帯a、bの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

月 日	X 7月31日	Y 8月1日
時間帯	a 昼	b 早朝

1. Xとa 2. Xとb 3. Yとa 4. Yとb

(ウ) —— 線②の国について説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 島国(海洋国)であり、他の国と陸地で接していない。
2. 夏至のころは深夜になっても太陽が地平線から完全に沈まず、白夜となる。
3. 多くの移民によって構成されており、近年はヒスパニックの人口割合が高まっている。
4. 首都のローマ市内に世界最小の国が存在する。

(エ) —— 線③に関して、次の表から読み取ることについて説明したあとの文X、Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表 主な国の平均寿命、*中央年齢、1人あたりの国民総所得

	平均寿命(年)		中央年齢	1人あたりの国民総所得
	2000年	2019年	(2020年)	(ドル)(2019年)
イタリア	79.4	83.0	47.3	33,373
ナイジェリア	53.6	62.6	18.1	2,173
アメリカ合衆国	76.7	78.5	38.3	65,897
南アフリカ共和国	55.8	65.3	27.6	5,832
中華人民共和国	71.6	77.4	38.4	9,980

*中央年齢：上の世代と下の世代の人口数がちょうど同じになる年齢

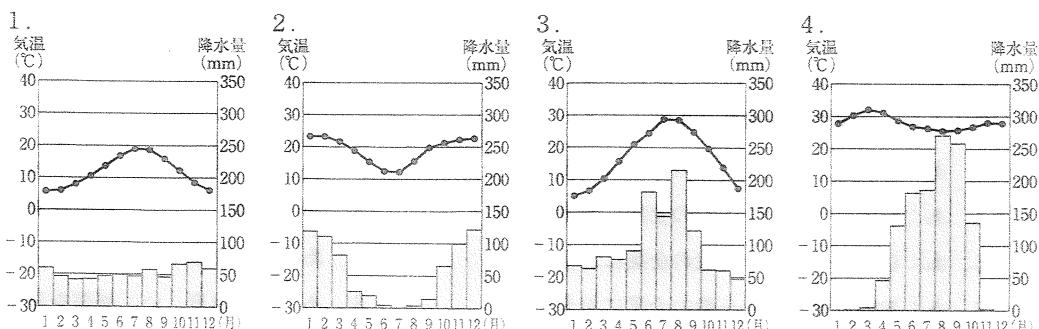
(『世界国勢団会 2021/22年版』をもとに作成)

X 表中の5か国の中、中央年齢が最も低い国は2019年の平均寿命が最も短く、中央年齢が最も高い国は2019年の平均寿命が最も長い。

Y 表中のアメリカ合衆国と中華人民共和国は、2019年の年齢階層別の人口割合がほぼ同じと推測され、また、1人あたりの国民総所得もほぼ同じである。

1. X: 正 Y: 正 2. X: 正 Y: 誤 3. X: 誤 Y: 正 4. X: 誤 Y: 誤

(オ) 略地図2中の都市Aの気温と降水量を表したグラフとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。



(気象庁ウェブサイト掲載資料(1991～2020年)をもとに作成)

問6 Kさんは、経済に関する様々なことを調べ、次のレポートを作成した。これについて、あとの各問い合わせに答えなさい。

レポート

1 国民生活と財政

政府は①税金をもとに国民生活に必要な、道路や上下水道、公園などの□あ□や、教育や医療などのサービスを提供しており、このような政府の経済活動を②財政といいます。

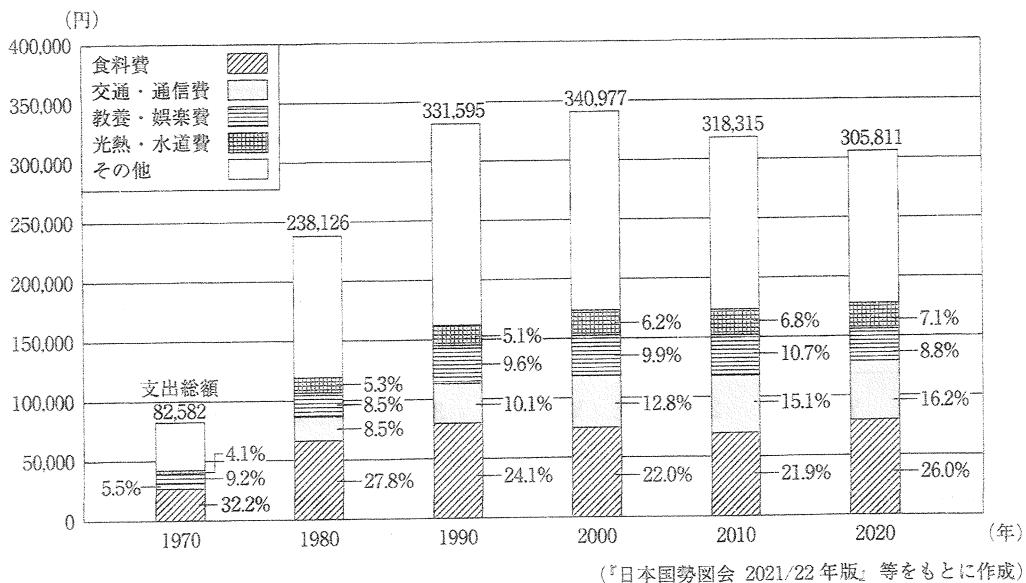
2 国民生活と日本銀行

日本銀行は、わが国の中央銀行として、□い□とともに、物価や③景気の安定をはかっています。不景気(不況)のときには、日本銀行は国債を一般の銀行から買うなどして、経済を活性化させようとします。

3 家計

個人や家族を経済の単位としてみたものを家計といいます。家計は、政府に税金や社会保険料などを納めた残りを、消費のために支出したり、将来の支出に備えて貯蓄したりします。次のグラフは、二人以上の勤労者世帯の消費支出の合計とその内訳の推移を示したものです。

グラフ



(ア) レポート中の□あ□、□い□にあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、次の1~8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | | | |
|-----------|----------------|-----------|-----------|
| 1. あ：公企業 | い：一般の企業にお金を借りる | 2. あ：公企業 | い：紙幣を発行する |
| 3. あ：資源 | い：一般の企業にお金を借りる | 4. あ：資源 | い：紙幣を発行する |
| 5. あ：社会資本 | い：一般の企業にお金を借りる | 6. あ：社会資本 | い：紙幣を発行する |
| 7. あ：知的財産 | い：一般の企業にお金を借りる | 8. あ：知的財産 | い：紙幣を発行する |

(イ) —— 線①に関して、税金について説明した次の文X～Zの正誤の組み合せとして最も適するものを、との1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- X 相続税には、所得が多くなるほど高い税率を適用する累進課税のしくみがとられている。
Y 消費税には、所得が低い人ほど税負担の割合が高くなるという特徴がある。
Z 法人税は、税を負担する者と納税する者が異なる間接税である。

1. X：正 Y：正 Z：正 2. X：正 Y：正 Z：誤
3. X：正 Y：誤 Z：正 4. X：正 Y：誤 Z：誤
5. X：誤 Y：正 Z：正 6. X：誤 Y：正 Z：誤
7. X：誤 Y：誤 Z：正 8. X：誤 Y：誤 Z：誤

(ウ) —— 線②に関して、国の財政について説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 国の収入と支出の見積もりである予算は国会が作成し、常会(通常国会)で議決される。
2. 国はじゅうぶんな税収がみこまれるときに国債を発行して、国の借金を減らす。
3. 近年、国の歳出の中では社会保障関係費が最も高い割合を占めている。
4. 地方交付税交付金は、人口の多い都道府県や市町村により多く交付されている。

(エ) —— 線③に関して、景気について説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 好況(好景気)のとき、失業率が上昇する。
2. 好況(好景気)のとき、企業は生産を縮小する。
3. 不況(不景気)のとき、労働者の賃金が増加する。
4. 不況(不景気)のとき、企業は雇用を減らす。

(オ) 次の文a～fのうち、グラフから読み取ることについて正しく説明したものの組み合せとして最も適するものを、との1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- a 支出額の割合が上昇し続けているのは、交通・通信費と食料費である。
b 食料費の割合は、いずれの年も20%以上である。
c 2010年から2020年にかけて、支出額が減少したのは、光熱・水道費である。
d 消費支出の合計は、1970年から1980年にかけて15万円以上増加した。
e 食料費の支出額が最も多かったのは1990年である。
f 教養・娯楽費の支出額は、いずれの年も2万円以上である。

1. a, c, e 2. a, c, f 3. a, d, e 4. a, d, f
5. b, c, e 6. b, c, f 7. b, d, e 8. b, d, f